

し尿前処理下水道放流施設 (上田市の計画)

屋内に設置したトラックスケールでパキユーム車の計量を行います。し尿等は受入口から投入され沈砂除去されます。そしてドラムスクリーンで細かいし渣(紙、布、ビニール等)を除去して貯留槽へ送られます。その後流量調整槽へ送られ自動制御により公共下水道へ放流します。また、パキユーム車は建物内で洗浄し、外部へ出ます。

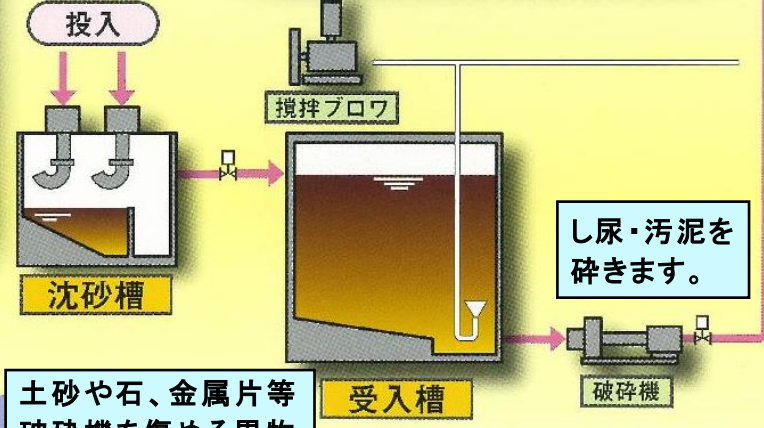
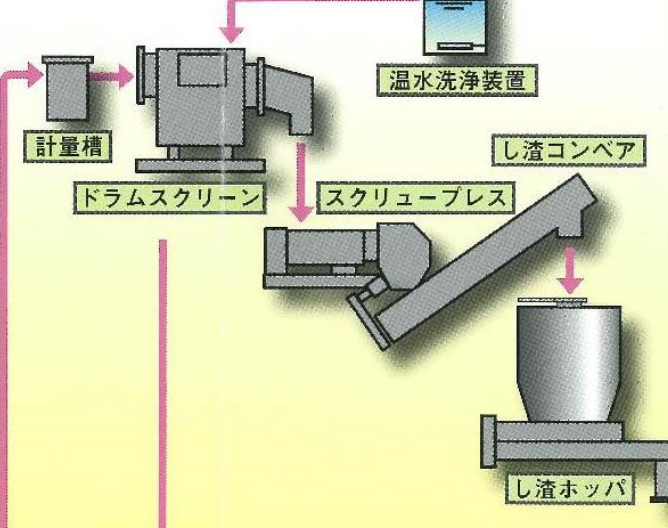
投入前に、持込んだし尿等の重量を計量します。



受入室でし尿等が投入されます。投入口の洗浄を常に行います。



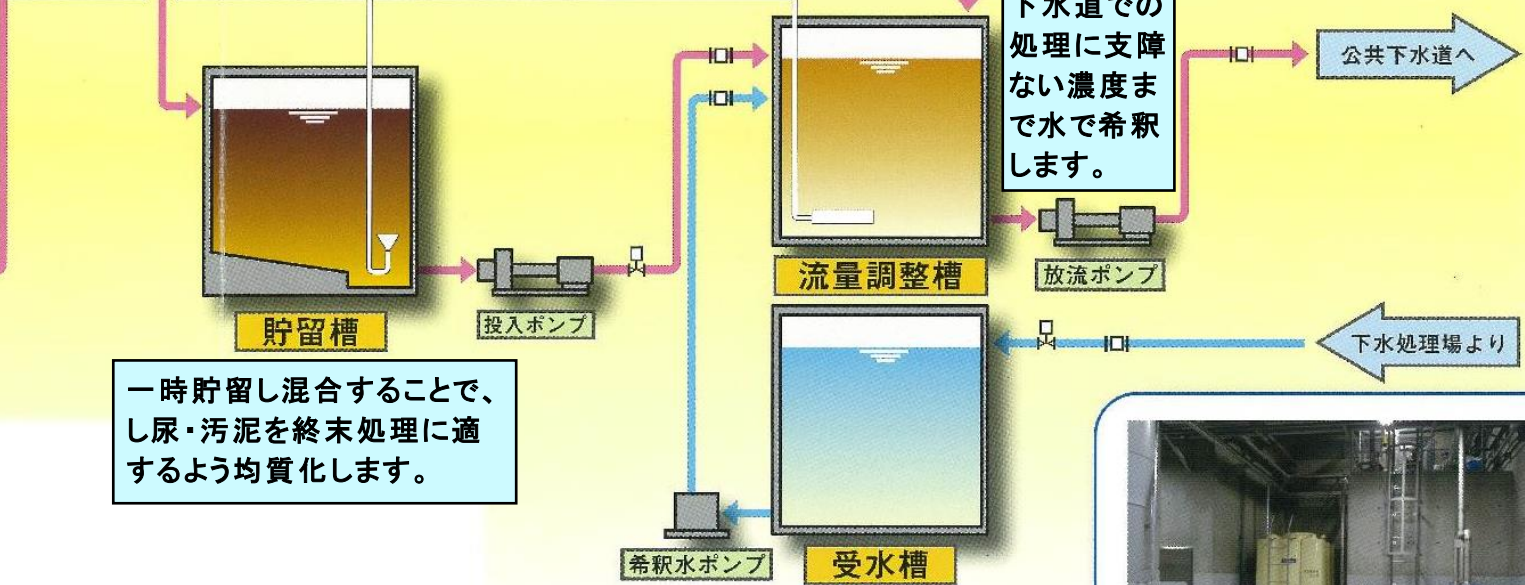
細かいし渣(紙、布、ビニール類等のし尿以外の混入物)を取り除きます。



希釈放流設備フロー

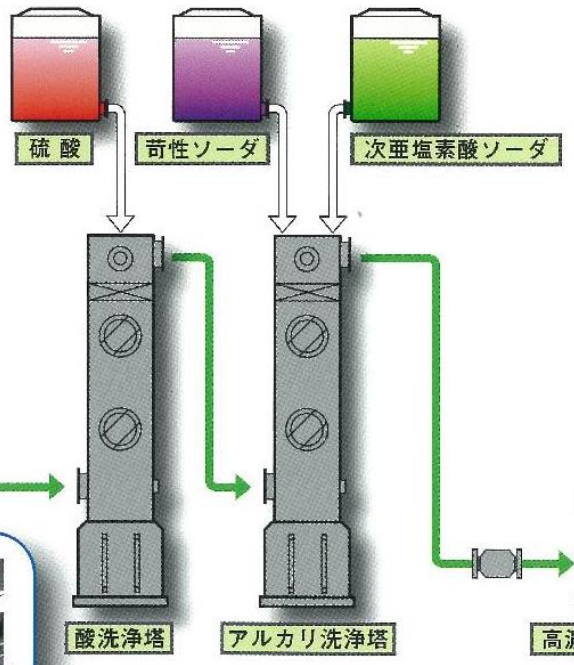
土砂や石、金属片等破碎機を傷める異物を、沈降除去します。

一時貯留し混合することで、し尿・汚泥を終末処理に適するよう均質化します。



高濃度臭気

- 沈砂槽
- 受入槽
- 貯留槽
- 流量調整槽
- 流量槽
- ドラムスクリーン
- スクリュープレス
- し渣コンベア
- し渣ホッパ
- 次亜塩素酸貯槽
- 防臭剤貯槽



脱臭設備フロー (高濃度)

臭気は全て洗浄・脱臭処理して、外部へには出しません。

脱臭設備フロー (低濃度)



(図はイメージです。)